

---

# Ocean school winterCamp活動報告

2019.12/23-27.

一般社団法人OCEAN FAMILIA - 2019年12月31日

---



本プログラムは日常にフォーカスして取り組んでいるオーシャンスクールが試合を通じて日々の成果を発揮し成長のできる場として行いました。延参加人数は150名を超えました。上級生との試合を多くこなしそれぞれが感じる事の多かったのではないのでしょうか。また、準備から試合の修正、リカバリーと普段にない環境で取り組めたのではないのでしょうか。この1週間を大切に残りのシーズンを充実していくとともに今後みんなの成長に役立てていきたいと考えております。選手のみんなよく頑張りました。

## 12/23.24 事前トレーニング&ミーティング

この二日間では日常行っている事の確認を行いました。攻撃の部分ではまずゴールを目指していく事、そしてどうやってゴールを目指していくのか。特に引き出していく事、サポートを確認しました。守備の面では攻撃をするためにボールを奪いにいく事、そしてゴールを守る事、1stDFの決定、そして繋がってみんなでボールを奪う事の共有を行いました。

ミーティングではこの1週間の目標を立て目標を達成する為にどのような事をするかを個々で取り組みました。決して無駄な時間を過ごさない事、そして決めたことは実行する。強いモチベーションで行いました。



## 12/25 TM三中、修正トレーニング

結果 30分4本 (0-0,0-2,0-0,0-3)

ピッチサイズ、上級生との試合の中、守備では前線からボールを奪う意識、攻撃ではボールを引き出しながらゴールへ向かう意識が出ていました。引き出し方についてよりゴールへ向かう方法を、守備についてはもう一步1st DFが距離を近づけることができればよりボールを奪うことができるのではないかと。上記を修正していきたいと思います





午後の修正トレーニングでは特に攻撃部分、引き出す事を確認しながら行いました。引き出す動きに幅を作っていく事、動きながらのテクニックを含め大切な事を積み重ねながら試合で起きた現象の修正を行いました。

## 12/26 TMスポーツやちよ

結果 5年、6年 20分5本 (1-0,0-0,0-0,1-1,0-1)

4年、5年 20分6本 (0-1,2-1,0-0,1-2,3-1,1-2)



午前午後とスポーツやちよと多く試合を行いました。取り組んできた引き出すことが少しずつ現れてきてボールをゴールへむけて運ぶことができました。また、関わる量が増えゴールに向かう中、複数の人数が関わっており得点も多く見られました。失点についてはゲームの中で、今どのような状況なのか、今このエリアは危ないのかなどそしてその状況の時に発揮する技術は的確だったのかを考えさせられるシーンでした。今後はよりゲームを感じながら取り組んでいきたいと思えます。

# 12/27TM五中、リカバリーTR、ゲームデー

結果 20分6本 (0-0,1-1,0-1,0-3,0-2,0-2)



最終日は五中とのトレーニングマッチです。この1週間行ってきたこと、そしてシーズン通して行ってきた事をチャレンジしていく場として取り組みました。攻撃の部分では引き出す手段が増え攻撃に深みが出てきました。得点したシーンでは全員が関わり見事な得点でした。また、守備ではボールのとりどころを共有し皆んなでボールを奪いにいくことができました。体格の違いを感じながらも優位に立ち取り組めたのは良かったです。しかしながら失点部分はスポーツやちよ戦同様、状況における技術の発揮、特に状況を感じる力からくる失点がほとんどでした。改めてゲームの中で力を発揮していく事の難しさを感じた試合でもありました。ゲームをより楽しめるように改めて日常が大切なんだと感じさせられました。午後は4年生までのゲームデーを行いました。ゴールへ向かうことにフォーカスをあてたゲームを楽しみました。また、5年6年生はリカバリーのトレーニングを行いコンディション調整を行いました。

今回、ハードなスケジュールの中、全力で取り組んでくれた選手に感謝いたします。また、移動等ありながら支えてくださりました保護者の皆様、ありがとうございます。今後もよりサッカーを楽しむために、日常にフォーカスをあてて前進していきたいと思っております。ありがとうございました。